

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援事業 かやま保育園		
○保護者評価実施期間	R7年 11月 28日		～ R7年 12月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	R7年 11月 28日		～ R7年 11月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 2日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子さんが楽しく通える場となっています。	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんとの信頼関係作りを大事に支援しています。 ・思いっきり遊ぶ体験や、お子さんの好きなことを手掛かりに支援を行うことで、楽しく課題に取り組んだり、やってみようの意欲に繋がっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・療育中のお子さんの様子をよく観察したり、家庭での様子を保護者の方からお聞きしたりすることで、興味や関心を探り意欲に繋げていくことを引き続き行い、保護者の方とも共有していきます。
2	保護者に寄り添う支援を大切にしています。	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士のおしゃべりタイムを設けたり、保護者座談会で先輩ママの経験談を聞ける機会を設けたりすることで、保護者同士で悩みごとを共有したり、仲間づくりのお手伝いをしています。 ・相談をかけられた場合にはすぐに面談の場を設けるなど、保護者の悩みに耳を傾けることを行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きママタイム、保護者座談会を行っていきます。保護者座談会を今年度はママタイムの時間帯に設けたために、「もう少し時間が長いとよかった」というご意見もいただきました。今後は、保護者の方がゆっくり参加できるように、開催日時を工夫をしていきます。
3	清潔で心地よく過ごせる環境作りを行っています。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、療育終了後に清掃を行い感染症対策として消毒も行っています。 ・利用するお子さんの人数や特性に合わせて、遊ぶスペースや遊具の配置などを考え設定しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策として今後も清掃とあわせて消毒を行っていきます。 ・ケガのない安全な環境作りのためにも、引き続き、前日の打合せでスペース作りや遊びの設定を考えていきます。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	「保護者への説明等」の項目で、「どちらともいえない」の回答が寄せられ、改善が必要だと感じました。	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画に基づいて、お子さんの課題や特性に合わせた療育をチームで行っているのですが、対応する職員によって説明の仕方や内容が違っていただけと考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員によって差がないよう、お子さんの様子・保護者の方からお聞きした家庭での様子・支援方法について毎日のカンファレンスでしっかり共有し、共通認識を持って対応していきます。
2	地域との交流や、ごきょうだいで参加していただくことが課題です。	<ul style="list-style-type: none"> ・すべてのお子さんが幼保こども園に在籍しながらぼんだ組を利用しているため、そのため地域の中での活動は在籍園できていると捉え活動を考えました。 ・夏休み期間を利用してファミリー参加週間を設けていますがごきょうだいの参加はあまりありませんでした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年長児が地域のお店で買い物体験に出かけたり、地域の施設へ園外療育に出かけたりという活動は引き続き行っていきたいと思っています。 ・ごきょうだいでからも足を運んでもらえるような計画を考えていきたいと思っています。